

水道情報活用システム標準仕様研究会 について

2021年2月

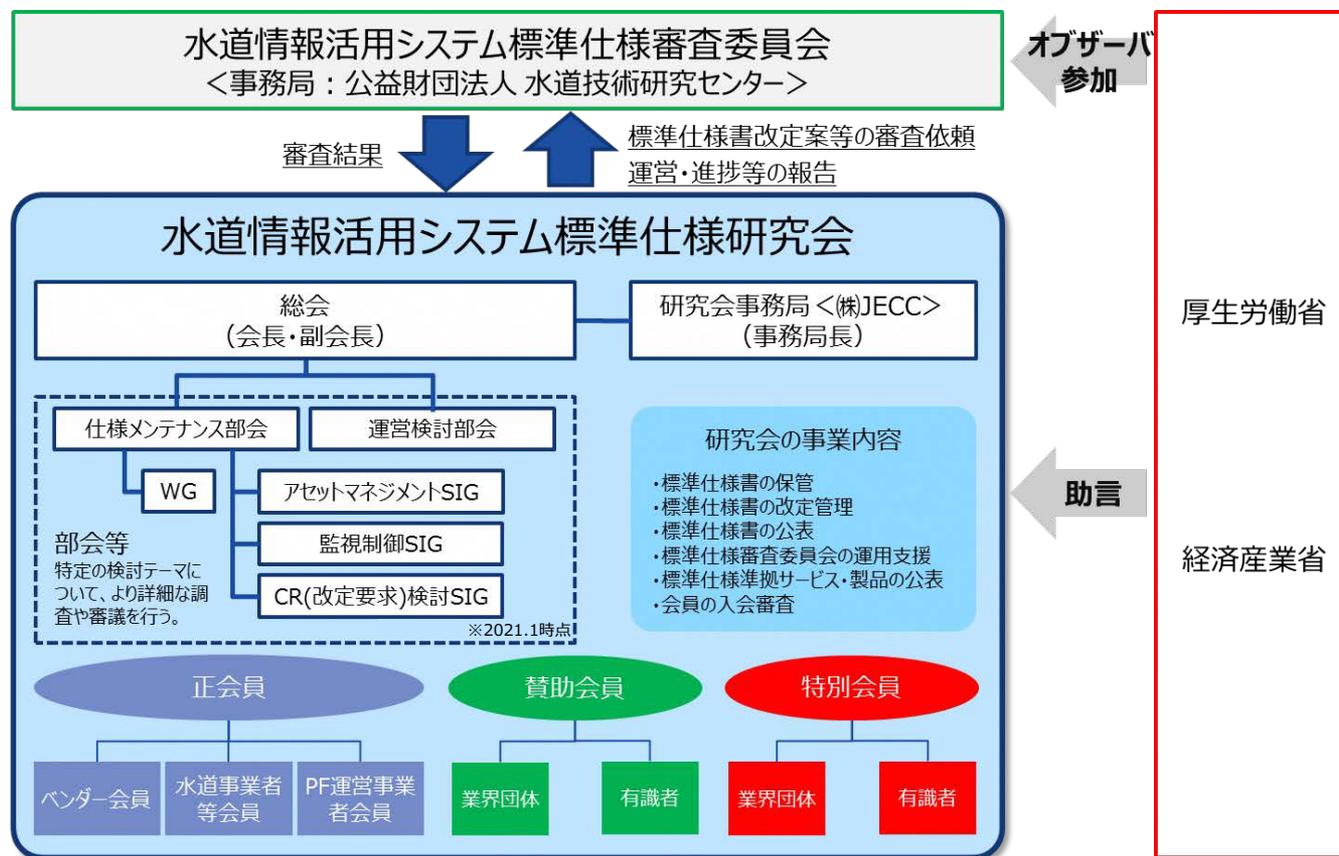
水道情報活用システム標準仕様研究会 事務局

- ✓ 水道情報活用システムの標準仕様とは、これからの水道事業におけるデータ流通の共通ルール等を定めたもので、厚生労働省と経済産業省、NEDOの連携により2019年4月に作成されました。
- ✓ 標準仕様は、日々進化する技術や情報利活用の高度化にあわせて継続的に改定などを行う必要があり、これを担う組織として審査委員会と本研究会が設置されることとなりました。



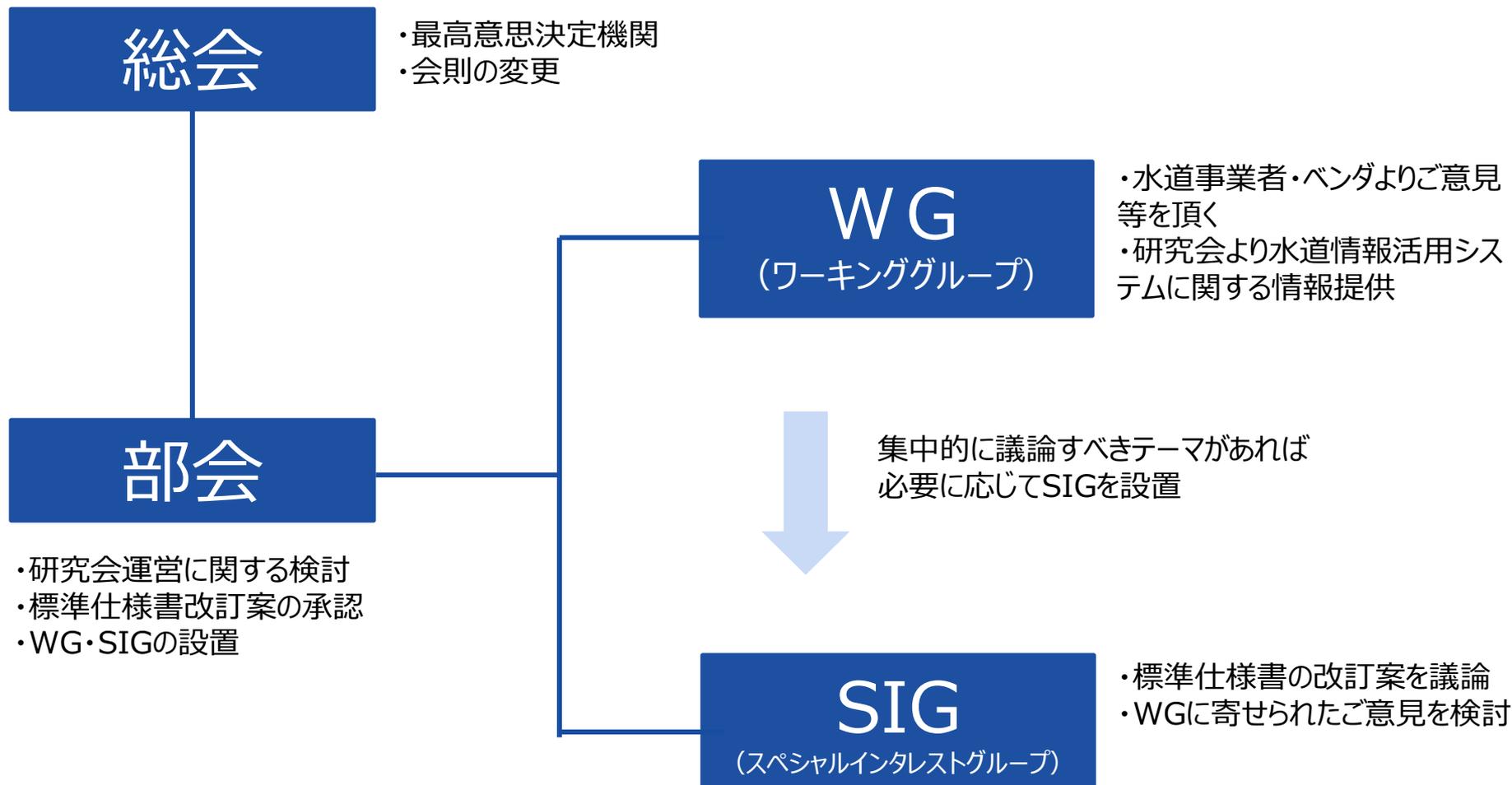
<https://www.j-wpf.jp/stdspec/>

- ✓ 水道事業の基盤強化を図ることを目的として、水道情報活用システムの利活用促進、並びに、その基盤となる水道情報活用システムの標準仕様の管理及び開発を行う場として設立されました。（2020年8月4日設立）
- ✓ （公財）水道技術研究センター様に設置された「水道情報活用システム標準仕様審査委員会」と連携し、標準仕様を管理してまいります。



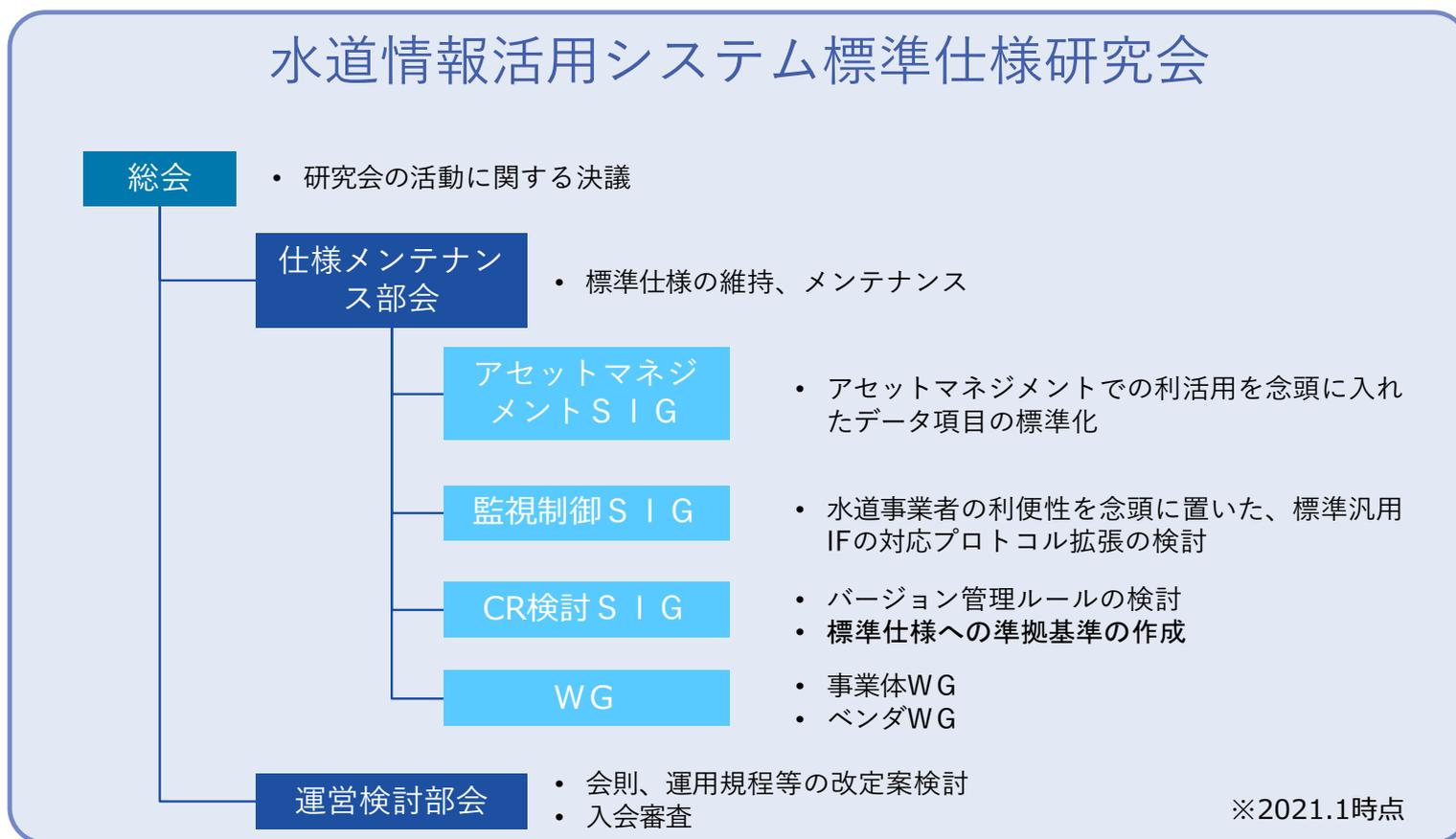
3. 研究会の各会議体の役割について

- ✓ 研究会に設置される各会議体と各会議体の主な役割は以下のとおりです。
- ✓ WGは年数回を開催予定、SIGは議論すべきテーマにより必要に応じて随時設置されます。水道事業者とベンダのニーズマッチングの場にも活用可能と考えます。



4. 研究会の今年度活動計画

- ✓ 2020年度は、検討テーマ毎に以下の会議体を設け、検討・審議を行ってまいります。
- ✓ 標準仕様の改定は、SIG等で作成される改訂案が、部会承認を経て、審査委員会に提出されることとなります。
- ✓ SIGは、下記以外でも研究会員からの意見等から、必要に応じて順次設置されます。



5. 研究会入会のご案内

- ✓ 本研究会では、会員を募集しております。
- ✓ 本研究会の目的、事業にご賛同いただける水道事業者、企業等であればご入会頂けます。会員となつていただくことで、WGやSIGなどの活動にご参加頂けますので、是非ご検討ください。

水道情報活用システム標準仕様研究会 会員概要

会員の種類	<ul style="list-style-type: none"> (1) 正会員 …水道事業者等、水道事業等に関連するベンダー企業、水道標準プラットフォームの運営事業者 (2) 賛助会員…研究会の趣旨に賛同し、これに協力する水道事業等に関係する団体、有識者 (3) 特別会員…本研究会の要請により入会した水道事業に関係する団体、有識者
会員のメリット	<ul style="list-style-type: none"> (1) 標準仕様書（最新版）の閲覧 (2) 標準仕様書改定の次期改定案および検討経緯の閲覧 (3) 標準仕様への改定要求 (4) 部会等への参加 (5) 標準仕様に準拠したサービス・製品の公表 <p>※非会員は、(1)のみ行えます ※会費は無料です。将来的には頂戴する予定ですが、総会にて会員様の合意のもと決定されます。</p>
問い合わせ先	水道情報活用システム標準仕様研究会 <事務局連絡先> 〒100-8341 東京都千代田区丸の内3-4-1 株式会社JECC内 TEL : 03-3216-3605 FAX : 03-3216-3860 MAIL : wssp-sc@jecc.com HP : http://www.j-wpf.jp/
会員数	46名 (2021年1月時点)

ご清聴、ありがとうございました。

ご質問等は、事務局までご連絡ください。

メールアドレス：wssp-sc@jecc.com